

入学前の諸準備

I 入学までに身につけておきたいこと

- (1) 正しい返事「はい」「いいえ」が言える。
- (2) 人の話をしずかに聞ける。
- (3) 自分の言いたいことをはっきりと言える。 例 「先生 トイレに行きたいです。」
- (4) 自分の名前、親の名前、どの辺に住んでいるかを言える。
- (5) 身のまわりのことが一通り自分でできる。
 - ①衣服の着脱(ボタンをかける,ベルトをしめる,ひもを結ぶ)が自分でできる。
 - ②排泄の後始末ができる。
 - ③持ち物の整理整頓ができる。
 - ④自分の持ち物がわかる。
- (6) 望ましい生活習慣を身につけておく。
 - ①早寝,早起き ②洗顔,歯磨き ③あいさつ
 - ④食事→・食事の前には用便をすませ、手をきれいに洗う。・食事の準備や後片づけができる。
 - ・好き嫌いなく食べる。・20分程度で食べ終わるようにする。
- (7) 友達と仲良く遊べる。
- (8) 右側を歩く、横断歩道を歩くなど交通のきまりを守る。
- (9) 下校時、通学路を通して家まで帰る道がわかるようにしておく。

※通学路や登校班についての相談は、P17 をご覧になって、ご自分の地区の地区長さんにご連絡ください。

※通学路によって、下校時の方面別のリボンの色がきまります。なお、リボンについては入学式当日に配付いたします。

以上のことは家庭や学校で継続的に又必要に応じて指導することでもあります。一人ひとりのお子さんの状況にあわせて指導してください。尚、時節柄、見知らぬ人には声をかけられてもついていけない等、安全確保については日頃より声をかけ、指導をしてください。

2 学用品の購入について

(1) 学校で一括購入するもの(ただし1年生の教材費は市費の補助で賄われます。)

- ①氏名ゴム印 ②おたよりノート及び連絡袋(おたよりノートはPTAよりの入学祝い)
- ③ノート…国語・算数・自由帳(無地のノート)
- ④のり ⑤道具箱 ⑥名札

(2) 各自で用意するもの

- ①黄色い帽子(あごひもをつける)
- ②防災頭巾・防災頭巾カバー(袋状で椅子の背にかぶせられるもの、「難燃加工」のもの)
- ③つばつき赤白帽子(あごひもをつける)
- ④ランドセル
- ⑤ふでばこ(1本ずつ入れられるものがよい)
- ⑥したじき
- ⑦鉛筆(2B)5本、赤鉛筆1本
- ⑧消しゴム(白くてよく消えるもの、特別な匂いや絵がないもの)
- ⑨粘土(油粘土、1kgぐらい)・粘土ケース
- ⑩粘土板

- ⑪クーピーペンシル(12色以内)
- ⑫クレパス(16色以内ではっきり色のつくもの)
- ⑬はさみ(子どもの手に合うサイズ)
- ⑭折り紙(1セット20枚ほどのもの。ビニールの保存バッグに入れる。)
※折り紙箱(ケース)は机の中に入れることができません。
- ⑮カスタネット(ひもがほどけていないか確認して)
- ⑯セロハンテープ(小さいもの)

※⑪～⑯の学用品及びのりは「道具箱」に入れ、机の中に常備しておきます。

- ⑰上ばき及び上ばきを入れる袋
- ⑱体操着及び体操着を入れる袋
男女共通:紺ハーフパンツ,白丸首半袖シャツ(冬は長袖でも可)
- ⑲給食袋(袋の中には、ナフキン、はし、マスクを入れておく)
- ⑳鍵盤ハーモニカ(32鍵)
- ㉑手さげ(持ち手から底までの長さが40cm以内)
- ㉒給食白衣、帽子、袋

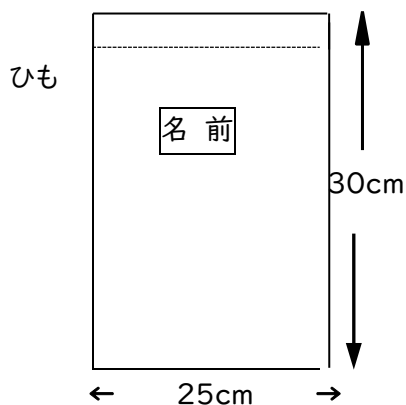


(3) 教科書

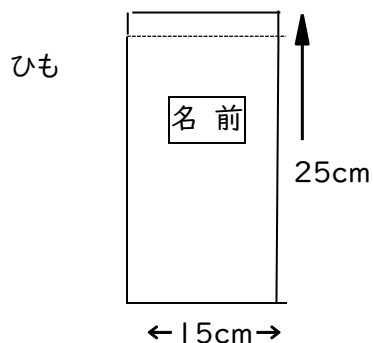
国語 算数 生活 音楽 図工 書写 道徳(入学式当日に配付します。)

3 ご家庭で準備していただくもの（寸法は目安です）

(1) 体育着を入れる袋

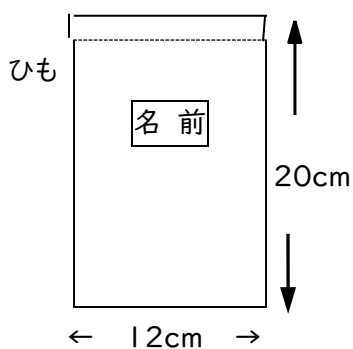


(2) 上ばきを入れる袋

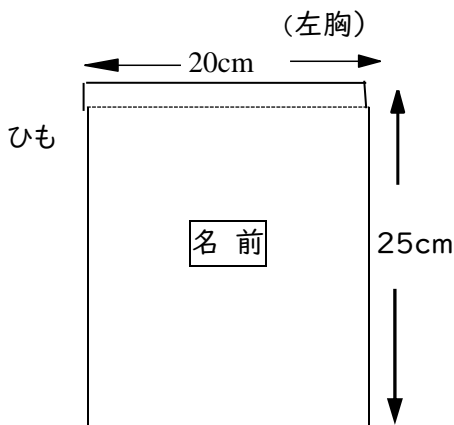


(3) 給食用の袋

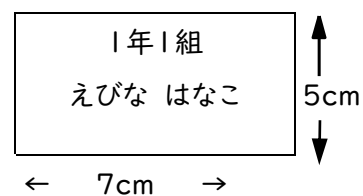
(箸、ナプキン、マスクを入れます)



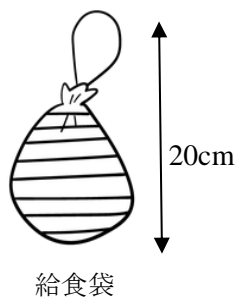
(4) 白衣・帽子を入れる袋



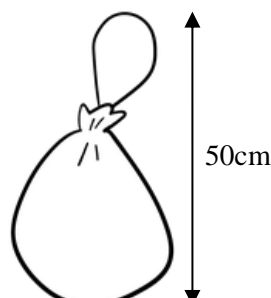
(5) 体操着に付ける名前(上着)



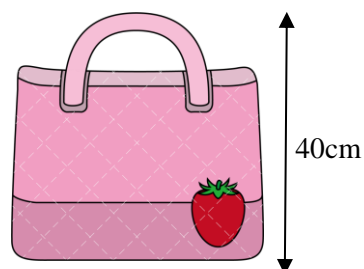
体操着袋



給食袋



白衣袋



手さげ袋

袋類は、外側の見えるところに名前を書く。

市販のナップザックの利用はひもが長い場合があるのでひもの長さを調節してください。

4 記名について

(1) 持ち物すべてに記名する。

(クレパス、消しゴム、鉛筆、下着、かさ、長靴などにも必ず記名する)

(2) 油性ペン(洗っても落ちない)で、ひらがなではっきり記名する。

(3) 名前シールを貼る場合は、はがれないように工夫する。



※撮影のため、シールで記名しています。

5 下校について

・登校班で登校した道と同じ道を帰ります。

・学童に通うお子さんは、学童への道を知っておいてください。

※「下校学習」というつもりで、どの道を通して帰るか、どこでどのような注意が必要か、といったことをお子さんと一緒に確認してください。その際には、校庭で遊んだり、寄り道をしたりしないでください。

6 教育費について

○ 給食費 年額44,000円 (令和2年度)

○ 校外活動費 令和2年度は0円

7 その他

(1) 「**㊟**保健調査票」は、4月6日(火)の入学式の日にご提出ください。

「**㊟**児童教育資料」は、4月7日(水)にご提出ください。

※兄弟のクラス、友達のクラス、地区・登校班を忘れずに記入してください。

(2) 入学式までの問い合わせ先

海老名小学校 教頭 和田 あるいは 教務 石田まで

学校住所 〒243-0405 海老名市国分南3-12-3

電話番号 046-231-2019 (平日 8:30~17:30)

F A X 046-231-3564

入学式のご案内

明るく澄んだ冬晴れの日々が続き、春の訪れが待ち遠しい今日この頃、保護者の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、下記により令和3年度入学式を挙行いたします。

つきましては、お子さんご同伴の上、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日時 令和3年 4月 6日(火) 13時30分 開式
- 2 式場 海老名小学校 体育館
- 3 日程
 - ・受付 13:00~13:20(13:25までにご着席ください)
 - ・式 13:30~14:00
 - ・学級活動(教室:児童) 14:00~14:30
 - ・学校生活に関する説明(体育館:保護者) 14:00~14:30
 - ・校庭にて児童と保護者が合流後に解散 14:35
- 4 持参するもの
 - ◎保護者
 - ・筆記用具
 - ・上履き
 - ・袋等(道具箱を入れる)
 - ・保健調査票(組・番号は未記入で結構です)
 - ・預金口座振替依頼書
 - ◎児童
 - ・上履き
 - ・ハンカチ
 - ・ランドセル

※教育委員会からの「学校指定通知書」は持参されなくて結構です。

※体育館での入学式の撮影については、他の方の迷惑にならないよう自席にてお願いします。

※式中は、保護者の方がランドセルを持っていてください。

児童の健康管理について

～ 楽しく、元気に学校生活を送るために ～

入学まで約2か月、お子さんにとって小学校へ入学することは人生の大きな節目です。

この大切な時期を心身ともに健康で安心して迎えられるように、今からお子さんと準備をしてください。

1. 健康観察について

毎朝、登校する前にお子さんの健康状態を見てください。

①目覚めの様子 ②体の様子 ③顔色 ④食欲 ⑤排便

お子さんが体調不良を訴えたときは、必ず体温を測ってください。体温がいつもより高いときや、平熱でもいつもと様子が違うときには、登校させずにしばらくご家庭で様子を見てください。体調が悪いときに無理に登校させると、学習に身が入らないばかりか、かえって症状を悪化させることがあります。特に休み明けは体調が崩れがちです。休日の過ごし方に注意していただき、登校する際に疲れが残ら

2. 日常の健康について

○基本的な生活習慣

「食べること」……朝食は必ず食べる。朝ごはんは、1日の生活をするためのエネルギー源です。

バランスよく、十分にとらせてください。

「寝ること」……就寝と起床の時間を決める。

10時間以上の睡眠時間を確保してください。

「排便すること」……朝、必ずトイレに行く。

1日1回の排便を習慣づけさせてください。

この3つは生きるために欠かせないものです。入学前により習慣を身につけさせてください。

その他にも…

- ・食後は歯みがきをする
- ・ハンカチ、ティッシュを持ってくる。
- ・病気の予防のため、手洗い・うがいを習慣づける。
- ・手・足の爪は短く切り、清潔にする。
- ・アタマジラミ発生の予防として、洗髪をまめにする。
- ・姿勢を正しくする。
- ・自宅以外のトイレの使い方に慣れておく。(学校のトイレは和式と洋式があります)

○けがの手当て

手当てを受ける前に、自分でできる対処法を身につけさせてください。

- ・傷口がよごれていたら洗う。
- ・血が出ていたらおさえる。
- ・打ぶく、突き指、軽い火傷などはまず水で冷やす。

3. 保健室について

保健室は自分の体を知り、健康上の問題について考え、行動できるようにお手伝いするところです。

- ・保健室ではお子さんの健康上の問題について、一緒に考えていきます。お気軽に相談してください。
- ・学校生活中のけがや病気は、保健室で応急処置をしたり、休養をとらせたりします。応急処置をするのは、基本的に、その日のけがのみです。学校外のけがについては、ご家庭で処置してくださるようお願いいたします。
- ・大きなけがの場合はご家庭に連絡するとともに受診をおすすめいたします。
- ・病気などの場合は、バイタルチェックや問診、健康相談などを行いますが、回復の見込みがない時は、保護者に連絡し迎えに来ていただきます。なお、保健室において、鎮痛剤や解熱剤などの飲み薬は一切与えません。

【保健調査票について】

入学後、学校へ「保健調査票」を提出していただきます。

その中には、既往症やアレルギーの有無、学校生活での健康上の留意事項、保護者の方の緊急連絡先など記入していただく項目があります。

学校生活中で発生した緊急事態の際や日々の保健室でのお子さまへの対応、また健康診断の事前調査として、参考にさせていただきますので、お子さまの健康状態について、詳しくご記入ください。

また、保護者の方の連絡先が変更になった際は、年度の途中でも構いませんので、担任までお知らせください。緊急時の連絡先になりますので、携帯電話やお勤め先の連絡先、ご親戚の連絡先など、日中連絡の取れる連絡先のご記入のご協力をお願いいたします。

4. 健康診断について

4月～6月にかけて定期健康診断を行います。検診項目は下記のとおりです。

視力 聴力 身長 体重 ……教職員が実施

内科 歯科 耳鼻科 眼科 結核健診 ……学校医による健診

心電図 尿 ……神奈川県予防医学協会への委託

各健診の日程などの詳細は、保健だよりなどでお知らせします。「保健調査票」で事前にお子さまの健康状態を確認させていただきます。健診によっては、事前の問診表の記入をお願いするものもありますので、期日までに速やかにご提出ください。

健康診断の結果、異常や病気の疑いがある人には、「受診のすすめ」を渡しますので、早めに医療機関を受診するように心がけてください。全ての健康診断が終わり次第、「健康カード」もお配りしますので、そちらでもご確認ください。学校で行う健康診断は、集団検査のスクリーニング(異常や病気の疑いがある者を選び出す)であることをご承知おきください。

5. 学校感染症と出席停止について

下記の病気にかかった場合は「出席停止」になりますので、学校へご連絡をお願いいたします。学校からお渡しする「登校許可確認書」に、保護者が医師の指示を記入し、学校に提出してください。

<学校において予防すべき感染症>

第1種 エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱 パスト マーブルグ病 ラッサ熱 急性灰白髄炎
痘そう 南米出血熱 ジフテリア 重症急性呼吸器症候群(SARS コロナウイルス)
鳥インフルエンザ(H5 N1 型) 指定感染症 新感染症

第2種 インフルエンザ 百日咳 麻疹(はしか) 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) 風疹
水痘(水ぼうそう) 咽頭結膜熱 結核 髄膜炎菌性髄膜炎

第3種 腸管出血性大腸菌感染症(O-157) 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎 コレラ
細菌性赤痢 腸チフス パラチフス その他の感染症(手足口病、溶連菌感染症、伝染性紅斑など)

6. 日本スポーツ振興センターによる災害共済について

学校管理下において児童の災害(負傷、疾病、障害又は死亡)が発生した際に、災害共済給付を行う制度で、入学と同時に加入となります。掛け金は、海老名市では全額公費負担です。

災害給付の基準は以下のとおりです。

学校管理下【学校生活をしている間や、決められた通学路での登下校等】で発生した災害で、医療機関で治療を受け、初診から治癒するまでの総医療費が 5000 円(保険証使用で窓口負担が 1500 円) 以上の場合。

・海老名市では、小児医療費助成制度により中学3年生まで医療費が無料ですが、上記保険に加入しているため、学校管理下のけがで受診した場合には、保険証を使用し医療費の3割を負担していただくようお願いしています。その際の給付金は、自己負担分3割+見舞金1割=4割となります。やむを得ず、小児医療証を使用した場合には見舞金分のみ(医療費の1割)のお支払いとなります。

(領収書の保管をお願いいたします。)

・給付金は保護者の金融機関口座に振り込まれます。所定用紙のご記入をお願いいたします。

・学校内で災害が発生した場合は家庭へ連絡いたします。また、学校管理下の災害で受診した場合は、担任までお知らせください。手続きに必要な書類をお渡しします。